

事業報告書

自：2020年4月1日

至：2021年3月31日

1. 事業の概要	
1.1 事業の状況	1
1.2 職員に関する事項	2
1.3 役員会等に関する事項	2
1.4 許可、認可、承認、証明に関する事項	3
1.5 契約に関する事項	3
1.6 寄付金に関する事項	3
1.7 その他重要な事項	3
2. 庶務の概要	
2.1 役員・評議員に関する事項	4
3. 附属明細書	
3.1 事業報告の明細	4

1. 事業の概要

1.1 事業の状況

今期は学術の調査・研究の助成及び育英事業に重点を置き、下記のとおり事業を実施しました。

(1) 学術の調査・研究に対する助成事業

2020年度の研究助成は当財団奨学生OBの研究者の中から「一般財団法人 杉山報公会 選考委員会」の選考結果を受け、新規3名の研究者に対して、総額300万円の研究助成金の給与を行いました。

氏名 所属	研究テーマ	助成金額
木岡 紀幸 京都大学大学院 農学研究科 教授	細胞外基質の硬さに対する細胞応答に与える コラーゲンペプチドの効果に関する研究	100万円
小林 高範 石川県立大学 生物資源工学研究所 教授	イネの鉄吸収を制御する因子の機能解析	100万円
増田 裕一 三重大学大学院 生物資源学研究科 准教授	アミロイドβの凝集を阻害するβ-ストランド配 座固定ペプチドの創製	100万円

(2) 学資金(奨学金)の給与事業

「一般財団法人 杉山報公会選考委員会」の選考結果を受け、新規4名と継続受給者4名の合計8名に対して、総額480万円の給与を行いました。

例年は主として修士3名×2年間を目安としていますが、今年度は新規に4名の奨学生を選抜しました。内1名は、修士後期課程のため1年間の給与期間としました。

採用年度	氏名	学校名・学年	支給年額
2019年度	富安 範行	九州大学大学院 システム生命科学府 一貫制博士課程2年	60万円
〃	阿部 充里	東北大学大学院 環境科学研究科 博士前期課程2年	60万円
〃	清岡 毬子	早稲田大学大学院 先進理工学研究科 修士課程2年	60万円
〃	三上 彩音	信州大学大学院 総合理工学研究科 修士課程2年	60万円

採用年度	氏名	学校名・学年	支給年額
2020年度	森田 喜恵	大阪府立大学大学院 工学研究科 博士前期課程 2年	60万円
〃	池 佑斗	京都大学大学院 工学研究科 修士課程 1年	60万円
〃	三浦 良	東京工業大学 工学院 電気電子系 修士課程 1年	60万円
〃	奥田 希実	京都大学大学院 農学研究科 修士課程 1年	60万円

1.2 職員に関する事項

該当なし

1.3 役員会等に関する事項

(1)通常理事会・臨時理事会

開催年月日	議事事項	結果
2020年5月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度の事業報告書および計算書類の承認の件 ・2019年度の公益目的支出計画実施報告書の承認の件 ・2020年度定時評議員会の開催と議案の承認の件 ・退任理事に対する退職慰労記念品の贈呈の件 	承認可決 承認可決 承認可決 承認可決
2020年6月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・代表理事に徳田正弘理事を選任すること ・業務執行理事に山口隆司理事を選任すること 	承認可決 承認可決
2021年3月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年度の事業計画及び予算承認の件 ・2020年度の業務執行報告書の報告 ・杉山報公会の資産構成と資産運用(案)の報告 	承認可決

(2)定時評議員会

開催年月日	議事事項	結果
2020年5月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度の事業報告書および計算書類の承認の件 ・2019年度公益目的支出計画実施報告書の承認の件 ・任期満了に伴う理事選任の件 ・任期満了に伴う評議員選任の件 ・退任理事に対する退職慰労記念品の贈呈の件 ・2019年度業務執行報告書の報告 ・2020年度事業計画、収支予算案の報告 	承認可決 承認可決 承認可決 承認可決 承認可決

(3)選考委員会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
2020年4月6日	・2020年度研究助成金給与候補者選考の件	研究助成金給与候補者3名決定
2020年6月3日	・2020年度奨学金給与候補者選考の件	奨学金給与候補者4名決定

1.4 許可、認可、承認、証明に関する事項

(1)	2020年6月15日	公益目的支出計画実施報告書等の提出
(2)	2020年7月13日	公益目的支出計画実施報告書等の代表者変更手続完了
(3)	2020年9月15日	公益目的支出計画実施報告書等の審査完了

1.5 契約に関する事項

該当なし

1.6 寄付金に関する事項

該当なし

1.7 その他重要な事項

(1)資産運用

資産構成の適正化(見直し)と資産運用については、監事の助言もあり、2019年度にはJ-オイルミルズ株式の大部分を売却し、安定資産である預金として保全した結果、資産構成の比率は安定資産(預金):リスク資産(株式)=80:20となり、大きく改善できました。

2020年度はリスク資産比率を30~50%の範囲を目途とした資産運用計画を慎重に検討してきましたが、米中関係の悪化や感染症の問題などによる不透明な経済環境を考慮し、資産運用の実施を保留しました。そのため2020年度の配当収入は2019年度の約1/3に減少しました。

(2)登記に関する事項

理事および評議員の改選、代表理事の交代があり、2020年6月16日付けで役員の登記を完了しました。

(3)選考委員の交代

村田健臣様、山川廣之介様、高部圀彦様の3名が退任されました。新任として上田賢志様、亀井麻直様、佐藤俊郎様が就任されました。

(4)決算概要

①経常収益

資産運用の実施を保留したため、配当収入は、約230万円に減少しました。

